

公益社団法人日本助産師会主催

2024年度こども家庭庁委託事業

不妊症・不育症ピアサポーター等の養成研修

ピアサポーター養成プログラム

グリーフケア

東京医療保健大学 小嶋 奈都子





01 グリーフ(悲嘆)とは

人は、自分が大切に思っている対象(人、物、事)を失ったときに、 衝撃や不安、悲しみを頂きつつ、何とか前向きに現実を生きよう とします。相対する感情が併存する不安定な心身反応をグリーフ (悲嘆)といいます。



心と身体の反応の例

感情的反応	抑うつ、不安、ショック、感情の麻痺
認知的反応	失ったものばかりを考える 現実感がない、記憶力・集中力の低下
行動的反応	動揺、涙を流す、過活動、社会的引きこもり
身体的反応	食欲不振、不眠、身体的愁訴

(瀬藤ら,2023を参考に改変)

グリーフが生じる場面

離婚

病気

失業

天災

死別 (流産・死産等)

不妊治療・不育症治療

周産期に関わるグリーフ

グリーフのプロセス

喪失により、最初は大きな衝撃を受けます。 失ったことを受けいれるまでには時間を要します。

抑うつ

悲しみ

食欲 不振

グリーフ反応

前向きな 思い 行動

グリーフのプロセス

抑うっ

喪失の直後も、冷静に物事に対処し、 落ち着いているように見えることがあ ります。

しかし、それは自分の感情に気が付い ていないだけかもしれません。

悲しみ

食欲不振

グリーフ反応

前向きな 思い 行動

グリーフのプロセス

抑うつ

グリーフのプロセスで、気持ちは常 に揺れ動きます。そして、人によっ てもその過程には差があります。

悲しみ

食欲不振

前向きな 思い 行動

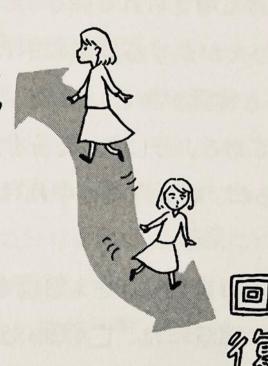
グリーフ反応

喪失指向のコーピング



死別体験に対応する ―グリーフワークに関係する 作業に取り組む

- ●泣く
- ●亡くなった人を悼む
- ●亡くなった人の写真を見る
- ●亡くなった人の位置づけをし直す
- ●回復・変化することへの否認・回避



回復指向のコーピング

死別に対する二次的変化 に適応する

- ●新しいスキルを獲得する
- ●生活を立て直す
- ●新しいアイデンティティを 発展させる
- ●悲嘆から気をそらす

[図1]死別体験の対処への二重過程モデル

グリーフケアとは、グリーフのプロセスを支えること。



グリーフのプロセスを支えるグリーフケア

抑うつ

サポートを得ることで、気持ちが楽 になったり、グリーフのプロセスが 進む場合があります。

食欲悲しみ不振

グリーフ反応

前向きな 思い サポート 行動 サポート

医療者の支援

専門家による介入

高度なメンタルヘルス 支援は多層的支援構造 が推奨されています。

グリーフケアに精 通している人の 支援

ピアサポーター の支援

社会ネットワークの活性化

コミュニティ全体で行う支援

周産期でグリーフケアが求められる場面

流産: 妊娠22週未満で胎児が亡くなってしまった時、

人工妊娠中絶を決断した時

死産: 胎児が亡くなった状態で出産になった時

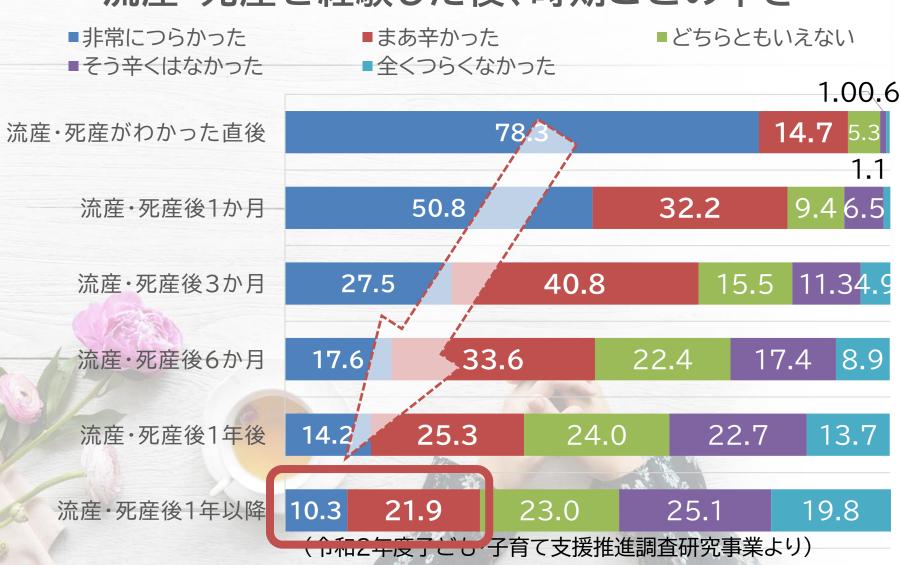
新生児死亡:

出生後に新生児が亡くなってしまった時

不妊治療·不育症治療中:

治療の成果が思うように得られない時、治療を中断する時

流産・死産を経験した後、時期ごとの辛さ



周産期にグリーフケアが求められる理由

流産、死産、新生児死亡は、赤ちゃんとの出会いが別れにつ ながっています。

周産期のグリーフケアには、喪失の悲しみに対するケアだけではなく、出会いの歓びを支え、少なくともそれを否定しないで済むようなケアが求められます(橋本,2020)

周産期の死別は、対象者の心の揺れ動きが大きく、心身の状況に寄り添った中長期的なケアが必要です。(菅生,2017)

ケアの対象となる人

母親:身体的な負担と心理的負担が同時に訪れます。赤ちゃんへの愛おしさと、深い悲しみを感じ混乱することがあります。

父親:妻(パートナー)を支えようとするあまり、自分のグリーフは 過小評価しがちです。

祖父母:子ども(母親・父親)に対してと孫に対しての悲しみを感じています。

兄弟: 死の理解に個人差があり、なくなった兄弟(赤ちゃん)のことや自分の気持ちを表現することができないこともあります。

03

グリーフケアとピアサポート

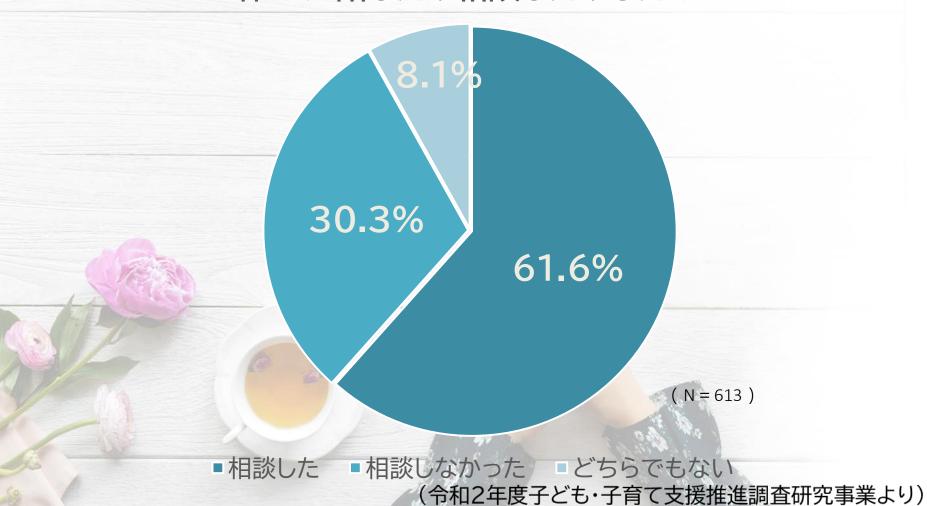
ピアサポートとは、同じような立場の人同士が語り合い、

助けあうことを示しており様々な分野で実践されています。

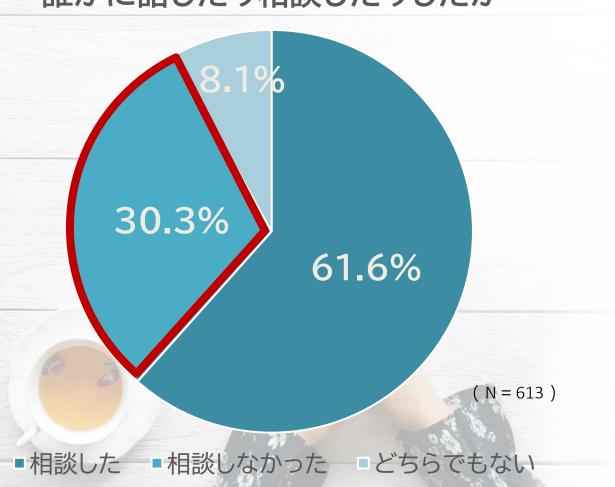
周産期の喪失体験をした方へのピアサポートもあります。



流産・死産がわかった直後に感じた辛さについて 誰かに話したり相談したりしたか

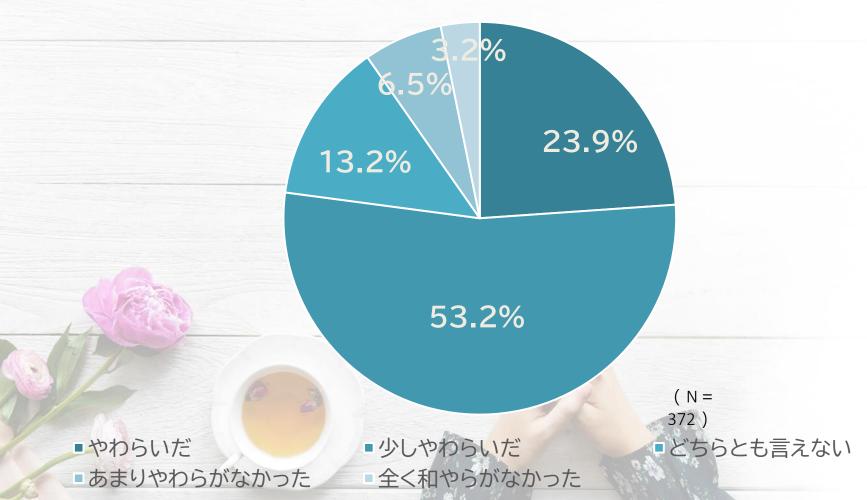


流産・死産がわかった直後に感じた辛さについて 誰かに話したり相談したりしたか

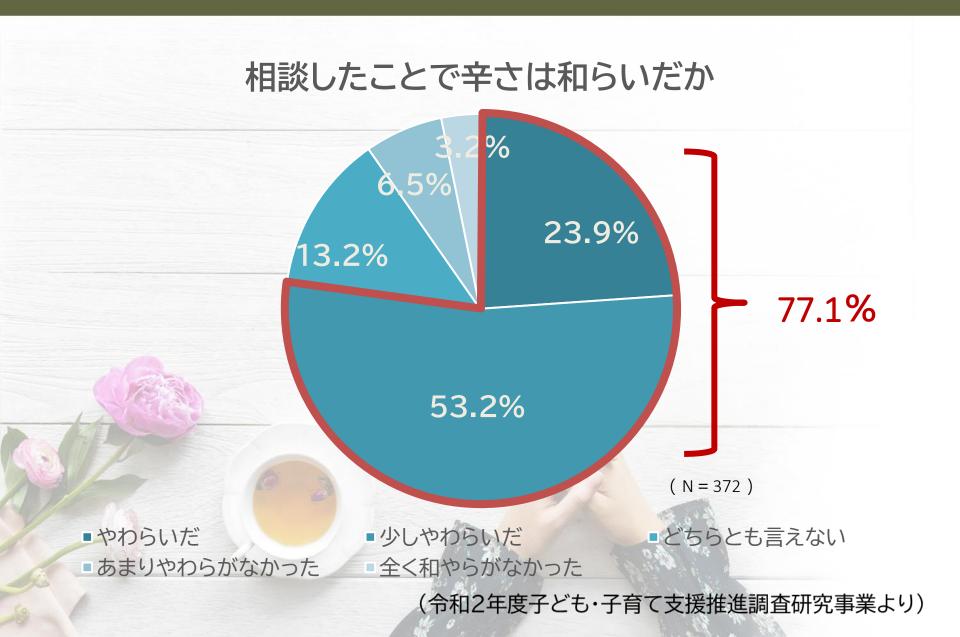


(令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業より)





(令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業より)



ピアサポート

- ピアサポートはセルフヘルプグループや自助グループといわれることもあります。
- ・ピアサポートの主な活動はピアカウンセリングです。
- ・ピアカウンセリングは「分かち合い」と呼ばれ、想いを言葉にし、 その言葉に耳を傾けることが中心で、<u>目標を掲げたり問題を</u> 解決することを目指すものとは異なります。
- ・何を話しても許されること、何も話さなくてもよいこと、互い に話すことの否定的な発言をしないことなどのルールがしか れることが多いです。

04

ピアサポートに求められるもの



04 ピアサポートに求められるもの

支援者に必要な姿勢

- · 寄り添うこと
 - 対象者が素直に自分の感情を出せるよう寄り添います。
- ・<u>無条件の積極的関心、共感的理解、一致</u>相手のありのままを受け入れ、相手をわかろうとすることです。
- ·傾聴

相手の言葉に含まれているニュアンスを感じ取り、関心を持ち熱心に聞くことです。

04 ピアサポートに求められるもの

支援の内容-3つのサポート

- ・情緒的サポート
 - グリーフケアの中心で、当事者の語りを聴く姿勢が重要です。
- ・道具的サポート

葬儀の手伝いや家事のサポートなど、死別を受けとめきれない時期には物理的な支援も求められます。

・情報的サポート

情報を提供することで間接的に遺族を支えることを 示します。本やリーフレットを紹介することも含ま れます。

04 ピアサポートに求められること

ピアカウンセリングをするときに気を付けること

ピアサポーターは、自分自身の経験から、「わかる」と思い込んでしまうことがあります。

体験を通して感じる感情や考え方、解釈は人によって様々であることを忘れてはいけません。

そして、同じグリーフの過程をたどることもありません。

解決できないグリーフという課題と向き合うときに、温かく寄り添い、伴走してくれるピアサポーターの存在は、グリーフのプロセスにある人を助けてくれます。

遺族が傷つく言葉 (例)

「いつまでも泣いていてはダメ。そんなことでは 赤ちゃんが浮かばれないよ」 「あなたよりももっと大変な人もいるのだから」 「早く次の子どもを産めばいいよ」 「時間がたてば忘れられる」 「あなたの気持ちはよくわかります」

相手の想いをありのままに受け止めることが求められます

05 周産期のグリーフケアの例



子宮内胎児死亡を経験したAさん



子宮内胎児死亡を体験したAさんへのケアの例



- ・今の気持ちをありのままに話してもらう。
- ・赤ちゃんへの思いを象徴するグッズの作成など、赤ちゃんを 想う時間を作ることを提案する。
- ・医療者や、カウンセラーなどに相談することを提案する。
- ・Aさんと同じような経験をした方やグループ(ピアサポート) を紹介し、経験を分かち合い、語り合える場を紹介する。

子宮内胎児死亡を体験したAさんのその後



ピアサポーターが参加する「お話し会」に参加し、少しずつ気持ちが落ちついてきたと感じています。

おわりに

グリーフのプロセスは人それぞれです。 寄り添い方やケアの在り方も、正解はありません。

グリーフを体験している方に寄り添い、想いを引き出し、その方が回復していく過程を支えることがグリーフケアです。

時にケアする側の気持ちも揺さぶられ、動揺してしまうことがあるかもしれません。

そのような時には、ご自分のこともケアをしましょう。

体を動かしたり、十分な栄養や睡眠をとることが重要です。 日常生活に支障がでるような場合には、早めに専門家に相談 していただきたいです。

引用・参考文献

- ①江藤宏美(2022).ペリネイタルケア2022夏季増刊 事例で学ぶ助産師ができる 周産期のメンタルヘルスケア.メディカ出版.
- ②厚生労働省 令和2年度子ども・子育て支援推進調査研究事業(2021).流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究事業報告書. htt ps://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000903116.pdf
- ③白井千秋(2012).不妊を語る 19人のライフヒストリー.海鳴社.
- ④菅生聖子(2017).人工死産経験者の体験の受け止めに関する調査研究.心理臨床 学研究.35(1)39-49.
- ⑤瀬藤乃理子,広瀬寛子(2023).グリーフケアとグリーフカウンセリング 死別と悲嘆へのサポート実践ガイド.日本評論社
- ⑤竹内正人編著(2010).赤やんへの死へのまなざし 両親の体験談から学ぶ周産期 のグリーフケア.中央法規.
- ⑥橋本洋子(2020).メンタルケアって何?グリーフケアってなに?.ペリネイタルケア, 39, 18-21.
- ⑦深澤友紀(2018).産声のない天使たち.朝日新聞出版.
- ⑧蛭田明子(2017).シリーズ看護の知 亡くなった子どもと「共に在る」家族.日本看護協会出版会.
- ⑨宮林幸江,関本昭治(2022).はじめて学ぶ グリーフケア 第2版.日本看護協会出版会.
- ⑩流産・死産・新生児死で子どもを亡くした親の会著(2002).誕生死.三省堂.



ご視聴ありがとうございました。

